

未来の学習は現実のものに

株式会社内田洋行は、112年前に高品質の計測機器やエンジニアリング機器を提供する企業として設立され、現在では、教育・官公庁・企業の環境整備やICTシステムの構築に注力している。



国内の小中学校に導入されている最新のICT教室「FutureClassRoom」

1998年には「内田洋行教育総合研究所」を設立し、急速に普及しつつある「デジタルラーニング」の研究に取り組んできた。2008年には、1人1台のPCを使った授業の学習効果の検証を開始し、その結果に可能性を感じた同社は「未来の教室」をコンセプトに「デジタル教科書」「オンライン学習分析/コンピュータを活用したテスト」を展開している。

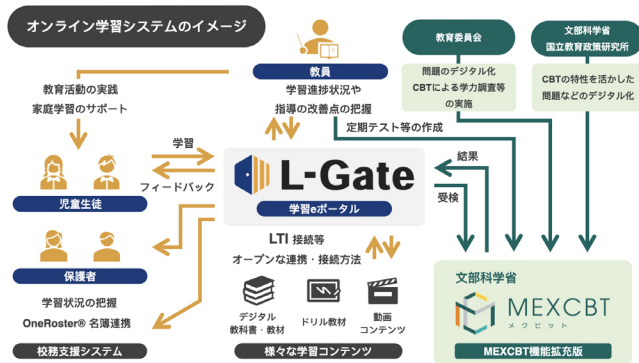
日本政府が主導する「ギガスクール」構想の実現を支援し、同構想で配布され



埼玉県鴻巣市におけるフルクラウド教育ICT環境 (原口 和久市長)

るPCを使って、授業や宿題、成績評価など、学校生活のほぼすべての場面をオンラインで共有できる安全なネットワークの構築をサポート。

同社は、この取り組みの効果を最大限に発揮させるために、授業や学習のプロセスを実施・検証・分析することで教育の質を向上させる「L-Gate」システムを導入したのも記憶に新しい。



「L-Gate」は、文部科学省 (MEXCBT) と連携した学習eポータルサイト。教育データの利活用を進めています。

UCHIDA

www.uchida.co.jp/global